

金型のズレはなし  
交換時間は驚異的に短縮  
これが HLS の威力！

ハードロックセットスクリュース

「第3回ものづくり日本大賞」特別賞受賞

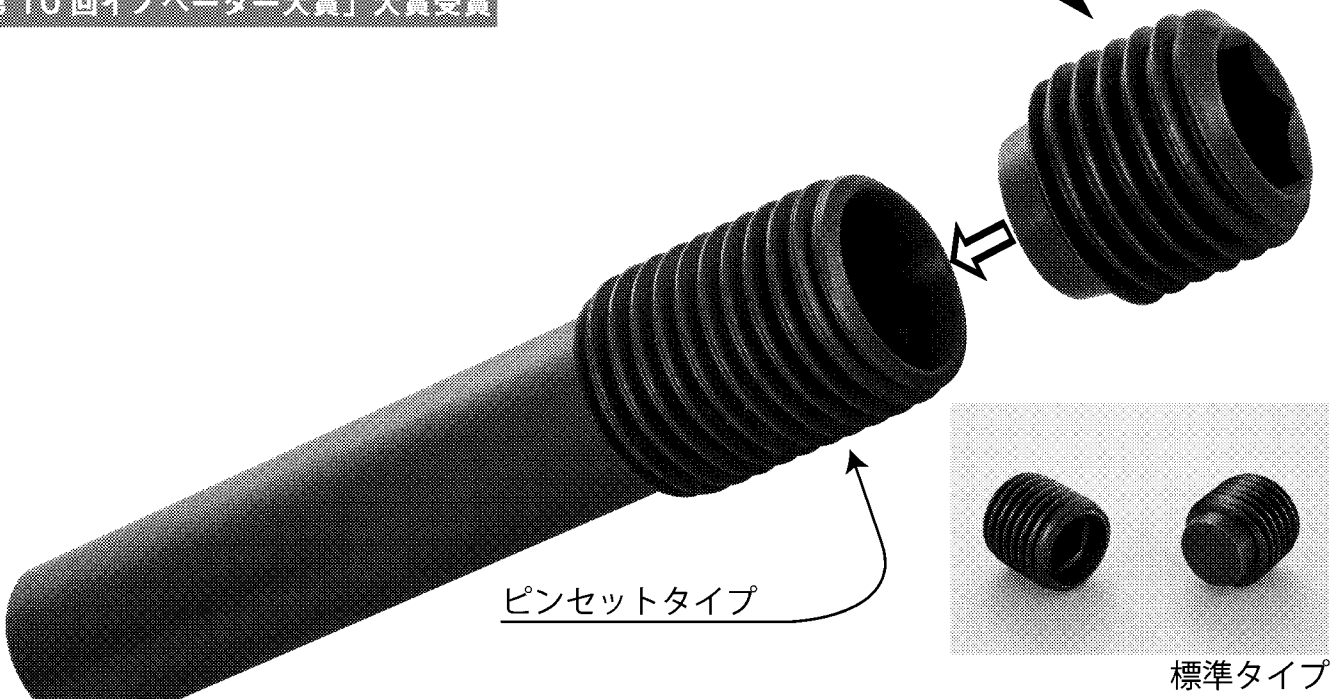
「第35回発明大賞」本賞受賞

「第10回イノベーター大賞」大賞受賞



JIS Q 9100:2009 ISO 9001:2008 認証取得  
品質マネジメントシステム  
＊航空・宇宙及び防衛分野の組織に対する要求事項

※ロックねじ⇒締め付けると自動的に水平応力の働きで完全にゆるみを止める。脱着は無回数可能。



新しい発想が安全を形にする  
**ハードロック工業株式会社**  
URL: <http://www.hardlock.co.jp/> E-mail: [h.office@hardlock.co.jp](mailto:h.office@hardlock.co.jp)

出展者による製品・技術セミナー

無料

■期間 2012年11月8日(木)、9日(金) ■場所 パシフィコ横浜 アネックスホールF202  
第1日 11日8日(木) タイムスケジュール

時 間	会社名	セミナータイトル
10:30~10:50	Castool Tooling Systems	The black and white of automotive casting
11:05~11:35	新東工業(株)	環境に対応したダイカストマシン周辺設備に関する講演
11:40~12:00	古河キャストック(株)	耐アルミ溶損材「トケナイト」について
12:00~13:00	昼食休憩	
13:00~13:30	(株)イーケーケージャパン	鋳造シミュレーションシステム「CAPCAST®」ご紹介
13:35~14:05	(株)ヒシヌママシナリー	ホットチャンバーダイカストマシンの技術紹介
14:10~14:30	(株)エコム	アルミ鋳造現場における熱設備の省エネルギーについて
14:45~15:15	(株)中央発明研究所	ダイカスト用真空装置の動向
15:20~15:50	日華化学(株)	大型マシン向けダイカスト離型剤の開発
15:55~16:15	茨城日立情報サービス(株)	鋳造シミュレーションシステム「ADSTEFAN」のご紹介

第2日 11月9日(金) タイムスケジュール

時 間	会社名	セミナータイトル
10:30~11:00	(株)フローサイエンスジャパン	FLOW-3D® Castによるダイカスト方案設計支援と湯流れ凝固解析
11:05~11:25	大鉄産業(株)	溶湯清浄度測定装置「ALTEC」のご紹介
11:40~12:00	(株)アーレスティテクノサービス	進化した射出管理装置 IM-12Vのご紹介
12:00~13:00	昼食休憩	
13:00~13:20	東芝機械(株)	省エネと高品質鋳造を両立するハイブリッドダイカストマシン
13:35~14:05	大久保金型工業(株)	ダイカスト金型設計/解析ソフトウェア「CAST DESIGNER」のご紹介
14:10~14:40	東洋機械金属(株)	時代が求める省エネダイカストマシン
14:45~15:05	太洋マシンリー(株)	内面研掃装置「メディアシェーカー」のご紹介
15:20~15:50	(株)宮本工業所	高性能小型アルミ溶解保持炉「DMF」のご紹介
15:55~16:25	(株)豊電子工業	豊鋳造条件監視システムDTY

離型剤フリーで耐久性抜群、  
大重量金型にも低コストで表面処理

新開発

ブラックパールナイト  
Blackpearlnite

特許・商標出願中

耐溶損性

耐焼付き性

耐ヒートチェック性

離型性

耐摩耗性

ブラックパールナイトは、従来のPVD法、CVD法、TD法による各種コーティング、窒化、酸化、窒化+酸化、浸炭窒化とは全く違う革新的な高性能表面処理技術です。黒真珠 (Black pearl) のような高級感にあふれた黒く光り輝く表面仕上がり肌で、低コスト、短納期で大重量物にも対応でき、耐久性にも優れています。

応用例

アルミダイカスト金型  
鉄・アルミ熱間鍛造金型  
プランジャー、スリーブ等の鋳造マシン部品

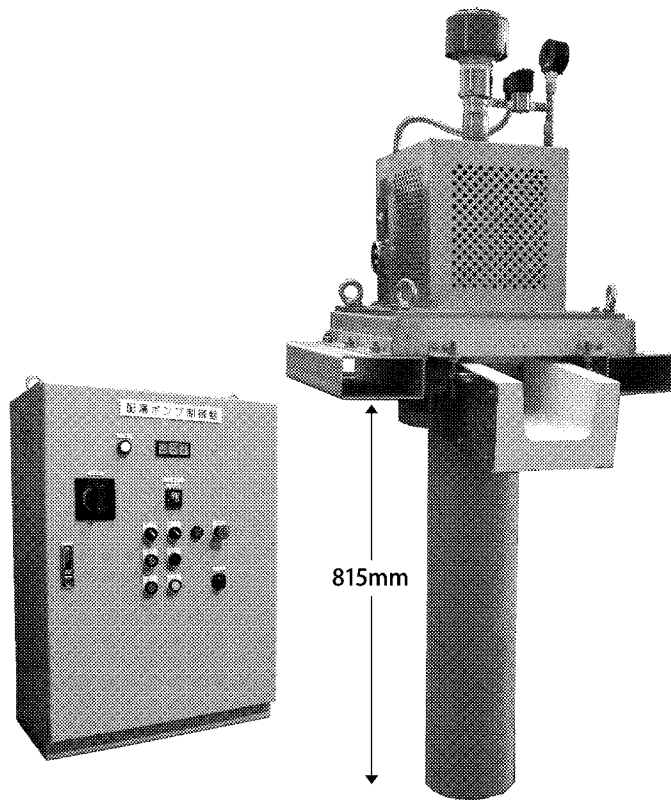
オリエンタルエン지니어リング 株式会社  
<http://www.oriental-eg.co.jp/>

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台2-8-49  
TEL. 049-225-5822 FAX. 049-225-5827

業界初!

アルミ配湯用電磁ポンプ

Nimblox ALiP-80P



お問い合わせ先

Nimblox 助川電気工業株式会社

本社事務所 茨城県高萩市上手綱3333-23

TEL 0293(23)6411 FAX 0293(22)2909 URL : <http://www.sukegawadenki.co.jp/> E-mail: [webadmin@net-sukegawa.com](mailto:webadmin@net-sukegawa.com)

配湯用電磁ポンプとは・・・

アルミ溶湯を溶解炉等から取鍋や手許炉等に配湯するための電磁ポンプであり、従来のラドル方式や傾注方式に替る新しい方式として注目されています。

品質面や安定的な運転を実現するほかに配湯作業の安全性、保守、メンテナンスも容易で安心いただける製品です。

製品特長

- ①電磁力による配湯方式のため、機械的な駆動部が無く、信頼性に優れています。
- ②接液部がセラミック製なので、アルミへの不純物の溶出がありません。
- ③溶湯内部からの汲み出しのため表面の酸化物を巻き込まずに配湯出来るため酸化を押さえられます。
- ④電磁ポンプのコイル自体の予熱で、本体内部での温度低下がほとんどありません。
- ⑤制御盤の出力設定ボリュームを調整することにより、配湯量を変えることができます。

金型関連分野に出展するオリエンタルエンジニアリングは、金型用の表面改質処理技術「ブラックパールナイト」を開発した。耐溶損性や耐焼き付け性が従来のセラミックコーティングの5倍以上。溶湯した金属や固体金属と反応することがなく、離型材を使わずとも済む。窒化処理に比べてヒビ割れが起こりにくい。

また、工具鋼の焼き戻し温度より低い600度以下で処理するため、変形や寸法の変化が起こらず、深い穴や狭いスリットのある3次元立体複雑形状品も処理できる。表面は黒真珠のような黒光りの仕上がり肌で、意匠性にも優れる。小さい量から1トンの大重量の金型にも対応できる。従来の物理気相成長(PVD)法や化学気相成長(CVD)法、バナジウム炭化物の被膜を形成するTD法に比べて処理費は半分に抑えられ、納期も短縮できる。



ダイカスト技術への関心は年々高まっている(前回の展示会)

「2012日本ダイカスト会議・展示会」は、日本でも唯一のダイカストについての総合イベントとして、ダイカスト成形の川上から川下まで、全てが集まる展示内容となっている。協会コナーでは、さまざまなダイカスト製品を展示するほか、専門家の解説展示、専門家の人に向けた「ダイカスト技術への関心は年々高まっている(前回の展示会)」というコナーを通じて、ダイカストについての幅広い情報を発信する。同時にアネックスホールでは、3日間にわたって27件の先端技術の研究論文が発表される。「2012日本ダイカスト会議」(有料)をはじめ、8、9の両日は「出展者による製品・技術セミナー」は、東洋機械金属による「時代が求める省エネダイカストマシン」など、2日間にわたって合計18セミナーが行われる。

絵で見てわかる  
工場の  
節電  
テクニック

公益社団法人 日本技術士会提携茨城県技術士会

節電で「強い工場」になる。

電気料金を削減し、設備の寿命を延ばす。省エネは、設備の寿命を延ばす。省エネは、設備の寿命を延ばす。省エネは、設備の寿命を延ばす。

絵で見てわかる  
工場の節電  
テクニック

公益社団法人 日本技術士会提携茨城県技術士会

●B5判 ●定価2310円(税込)

中小メーカーにおいては、これからどのように自工場の節電を構築していくか大きな課題となっている。本書では、節電を通して強い企業体質を作るためのチャンスととらえ、そのためのテクニックをわかりやすく解説した。僅かな金額で大きな効果が得る事例を図解イラストを中心にわかりやすく紹介。

◆お求めは書店または弊社出版局販売・管理部まで



日刊工業新聞社

すぐ役に立つ  
製造現場の  
省エネ技術

エアコンプレッサ編

長谷川 和三

工場内の省エネ技術の中心は、空調設備の省エネ技術にある。空調設備の省エネ技術は、空調設備の省エネ技術にある。空調設備の省エネ技術は、空調設備の省エネ技術にある。

すぐ役に立つ  
製造現場の  
省エネ技術

エアコンプレッサ編

長谷川和三著 ●A5判 ●定価2310円(税込)

エアシリンダー、エアブロー、冷却用空気、空気シール、エア搬送等々...、エアコンプレッサはその便利さや活用範囲の広さから生産現場の大小を問わずたいへん広範囲に使用されている。一方で一般工場の電力消費の約20%が空気圧縮機の消費電力で占められるほどになっており、これの節約が問題になっている。エアコンプレッサ及び圧縮エアの省エネに的を絞るその考え方・アプローチ方法の一部始終をユーザの立場でわかりやすく解説。

トコトンやさしい  
省エネの本

山川 文子

知りたいことがよくわかる

今日からモノ知りシリーズ  
トコトンやさしい  
省エネの本

山川文子著 ●A5判 ●定価1470円(税込)

家庭で省エネルギー(省エネ)をするのは生活者自身で、人ごとではない。本書は、省エネの基本について、暮らしの中の省エネから、省エネ対策の基本、そして省エネ普及を図る国の取り組みまでを紹介した本。省エネを考える上で大事なポイントをわかりやすく整理、省エネ普及指導、および消費生活アドバイザーの立場で、やさしく解説している。

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL03(5644)7410  
<http://pub.nikkan.co.jp/> FAX03(5644)7400